

## 戦後文化資料等展示事業（予算額：約2615万円）

沖縄市は個性的な戦後史を歩み、ユニークな歴史文化を育んできました。この歴史文化をまちづくりに活かそうと、「沖縄市戦後文化資料展示館ヒストリート（以下、ヒストリート）」をパルミラ通りからコザ・ゲート通りへ移転しています。ヒストリートでは、戦後沖縄市の歩みを紹介した常設展と企画展（年に数回）を開催しています。戦後情報誌「KOZABUNKA BOX」やヒストリートのガイドブック、Webヒストリート、リーフレットの多言語化により沖縄市の戦後歴史文化情報を発信し、市民をはじめ、修学旅行生、大学関係者、国内外の観光客等を中心市街地に誘客し、活性化を図ります。



## 文化芸能推進事業 (予算額：約2338万円)

文化芸能にふれる機会を市民に提供することにより、個性豊かな市民文化を高めるための事業です。

文化芸能に対する関心や理解を深め、地域の文化振興を図るため、個性豊かな芸能などを紹介する「沖縄市文化芸術祭」などのイベントを開催します。

また、市民が企画・運営する舞台公演などの文化芸能活動を支援しています。



## 図書館機能充実事業 (予算額：約1810万円)

図書資料の充実やサービスの利用しやすさなど、沖縄市立図書館の機能を向上させることにより、学びの意欲に応えやすく、主体的な学びを促進するための事業です。

令和3年2月より電子図書館を導入し、利用しやすい図書館づくりを進めています。



### 沖縄市電子図書館

お持ちのパソコン・スマートフォン・タブレット等からご利用いただけます。

※ご利用にはインターネット接続環境が必要になります。

↓↓詳しくはHPで↓↓

<https://www.d-library.jp/okinawa>

